

平成30年度

AO入試 学生募集要項

大学入試センター試験を課す
アドミッション・オフィス入試(AO入試)Ⅱ

学校教育教員養成課程
初等教育コース 小学校サブコース
特別支援教育教員養成課程
愛媛大学 教育学部

目 次

1	教育学部入学定員及び募集人員	1
2	教育学部アドミッション・ポリシー(入学者受入の方針)	1
3	入学者選抜の利用教科・科目等	2
4	課程等の概要	3
5	試験区分及び出願要件	4
6	出願手続	5
	(1)出願方法	
	(2)出願受付期間	
	(3)出願書類等の送付先	
	(4)出願手順, 支払方法, 出願書類	
	(5)受験票等の発送	
7	入学者選抜方法	10
8	大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点	12
9	試験場	12
10	合格者発表	13
11	検定料の返還	13

12	留意事項	14
13	障がい等を有する入学志願者の出願	14
14	入学手続及び入学時の諸経費	15
15	入学試験個人成績開示	16
16	個人情報の取扱い	16
17	試験場案内・交通機関案内	17

平成30年度入試より、出願方法がインターネット出願のみとなります。志願者がパソコン等インターネット環境を持たない場合でも、保護者等の所有する端末や、公共施設等のパソコンのインターネット環境を利用するなどの方法で出願は可能です。

また、出願情報の登録期間内の平日9時から17時まで入試課窓口に出願用のパソコンを用意していますので利用を希望する場合は事前に教育学生支援部入試課にご相談ください。

上記のいずれの方法によってもインターネット環境が利用できない場合は、平成29年10月17日(火)の17時までに教育学生支援部入試課(4ページ参照)までご相談ください。

1 教育学部入学定員及び募集人員

課程, コース・専攻			入学定員 (人)	合計 (人)	募集人員							
					一般入試		AO入試		推薦入試			
					前	後	期	後	期	後		
学校教育教員養成課程	初等教育コース	幼年教育サブコース	140	160	6							
		小学校サブコース			58	10		16	10			
	中等教育コース	言語・社会 教育系			国語教育専攻	14	(5)					
					社会科教育専攻		(5)					
					英語教育専攻		(4)					
	自然科学系	数学教育専攻			13	(5)						
		理科教育専攻				(5)						
		技術教育専攻				(3)						
	芸術・生活 健康系	音楽教育専攻			13	(4)						
		美術教育専攻				(3)						
		保健体育専攻				(3)						
		家政教育専攻				(3)						
	特別支援教育教員養成課程				20				8			

注 学校教育教員養成課程中等教育コースの一般入試募集人員は、系ごとに定めており、表中の()の数は、各専攻の合格予定者数を示す。

2 教育学部アドミッション・ポリシー (入学者受入の方針)

教育とは次世代を創造する営みです。教育学部は子どもの心を深く理解し、幅広い教養と実践的指導力、現代的課題解決能力、専門性を兼ね備えた教員の養成を目指しています。そのために、学生は関係分野に関する専門的学識を修得し、子どもと多様にかかわり、そしてそれらを考察しつつ、資質能力の向上を図ります。

教育学部は、学校教育教員養成課程(初等教育コースと中等教育コース)と特別支援教育教員養成課程とからなり、教育学部の理念・目的を達成するために、次のような資質能力を有する学生を求めます。

- (1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。
 - ① 高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。(知識・理解)
 - ② 教員養成カリキュラムを履修するのに必要な、教科にかかわる知識や、スポーツ、音楽、造形などの実技能力を有している。(知識・理解、技能)
- (2) 物事を多面的かつ論理的に考察することができ、自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。(思考・判断・表現)
- (3) 子どもの育ちや教育にかかわる諸問題に深い関心を持ち、教師として社会に貢献する意欲を明確に有している。(興味・関心・意欲)
- (4) 積極的に他者とかわり、対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。(態度)

3 入学者選抜の利用教科・科目等

【教科・科目の表記について】

1. 大学入試センター試験の利用教科・科目名は、次のように表記しています。

○国語→国

『国語』→「国語」

○地理歴史→地歴

「世界史A」→「世A」, 「世界史B」→「世B」, 「日本史A」→「日A」, 「日本史B」→「日B」,
「地理A」→「地理A」, 「地理B」→「地理B」

○公民→公民

「現代社会」→「現社」, 「倫理」→「倫」, 「政治・経済」→「政経」, 『倫理, 政治・経済』→「倫・政経」

○数学→数

「数学I」→「数I」, 『数学I・数学A』→「数I・数A」, 「数学II」→「数II」,
『数学II・数学B』→「数II・数B」, 『簿記・会計』→「簿」,
『情報関係基礎』→「情報」

○理科→理

「物理基礎」→「物基」, 「化学基礎」→「化基」, 「生物基礎」→「生基」, 「地学基礎」→「地学基」,
「物理」→「物」, 「化学」→「化」, 「生物」→「生」, 「地学」→「地学」

○外国語→外

『英語』→「英」, 『ドイツ語』→「独」, 『フランス語』→「仏」, 『中国語』→「中」, 『韓国語』→「韓」

(注) 『 』で記載しているものは、2つの科目を統合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

2. 大学入試センター試験の数学と理科の配点等については、次のようにグループ分けしています。

数I, 数I・数A→数学①

数II, 数II・数B, 簿, 情報→数学②

物基, 化基, 生基, 地学基→理科①

物, 化, 生, 地学→理科②

3. 大学入試センター試験の理科の選択方法については、次のように表記しています。

物基, 化基, 生基, 地学基から2科目を選択→A

物, 化, 生, 地学から1科目を選択→B

物基, 化基, 生基, 地学基から2科目及び物, 化, 生, 地学から1科目を選択→C

物, 化, 生, 地学から2科目を選択→D

4 課程等の概要

(1) 学校教育教員養成課程 初等教育コース 小学校サブコース

1) 趣 旨

教員になりたいという強い意欲、資質としての高いコミュニケーション能力、入学後の学習に必要な基礎的な学力を兼ね備えた学生を受け入れるため、大学入試センター試験を利用するアドミッション・オフィス入試(AO入試)Ⅱによる入学者選抜を実施します。

2) アドミッション・ポリシー (入学者受入の方針)

幼児・児童・生徒の発達と学習に対して幅広い興味と関心を持ち、教育に関する諸問題について、自ら積極的に解決し、教師として社会に貢献しようとする意欲のある人を求めています。

教育や発達、教科に関する課題を積極的に探究し、解決に向けて自ら思考し、対話を通して相互理解に努めようとする人の入学を期待します。

3) 目指す教育

- ・教育と教職に関する確かな知識と、得意とする分野・教科等についての専門的知識を修得している。(知識・理解)
- ・教育活動に取り組むための十分な技能を身につけている。(技能)
- ・教育現場で生じているさまざまな現代的諸課題について、専門的な知見をもとに、その対応方策を理論に基づいて総合的に考え、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)
- ・教師としての使命感や責任感を持ち、教育的愛情を持って幼児・児童・生徒に接することができるとともに、自己の課題を明確にして理論と実践とを結びつけた主体的な学習ができ、自主的に社会に貢献しようとする。(興味・関心・意欲、態度)

(2) 特別支援教育教員養成課程

1) 趣 旨

特別支援教育の教員を目指す強い意欲、資質としての高いコミュニケーション能力、入学後の学習に必要な基礎的な学力を兼ね備えた学生を受け入れるため、センター試験を利用するアドミッション・オフィス入試(AO入試)Ⅱによる入学者選抜を実施します。

2) アドミッション・ポリシー (入学者受入の方針)

幼児・児童・生徒の発達とその障がいの特性についての専門的知識、障がい者とその権利についての深い理解、個別のニーズに柔軟に対応できる実践力を身につけたいという目的意識を持ち、特別支援学校、特別支援学級、通級による指導、通常の学級など連続性のある多様な学びの場で教師として活躍したい人を求めています。

誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会の実現に向けて、障がいのある子どもたちが輝く教育の創造に努めようとする人の入学を期待します。

3) 目指す教育

- ・教育と教職に関する確かな知識と、特別支援教育についての専門的知識を修得している。
(知識・理解)
- ・教育活動に取り組むための十分な技能を身につけている。(技能)
- ・教育現場で生じているさまざまな現代的諸課題について、専門的な知見をもとに、その対応方策を理論に基づいて総合的に考え、その過程や結果を適切に表現することができる。
(思考・判断・表現)
- ・教師としての使命感や責任感を持ち、教育的愛情を持って児童・生徒に接することができるとともに、自己の課題を明確にして理論と実践とを結びつけた主体的な学習ができ、自主的に社会に貢献しようとする。(興味・関心・意欲、態度)

5 試験区分及び出願要件

課 程 等	試 験 区 分	募集人員	出 願 要 件
学校教育教員養成課程 初等教育コース 小学校サブコース	AOⅡA 〔普通科又は理数に 関する学科等対象〕	10人	高等学校の普通科又は理数に関する学科等を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者で、合格した場合は入学を確約できるもの
	AOⅡB 〔専門教育を主とする学科 又は総合学科対象〕	6人	次の(1)から(3)の条件のいずれかを満たし、合格した場合は入学を確約できる者 (1) 高等学校の専門教育を主とする学科(理数に関する学科等を除く。)又は総合学科を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成30年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者
特別支援教育教員養成課程	AOⅡ	8人	次の(1)から(3)の条件のいずれかを満たし、合格した場合は入学を確約できる者 (1) 高等学校を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成30年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※上記(3)で出願する場合は、事前に個別の入学資格審査が必要ですので、平成29年10月4日(水)までに必要書類を添えて申請してください。(入学資格審査の詳細については、本学ホームページ(<https://www.ehime-u.ac.jp>)で公表しています。)なお、申請者は、申請の前に下記まで連絡してください。

〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学教育学生支援部入試課 〈平日〉9時～17時 〈電話〉089-927-9172

6 出願手続

(1) 出願方法

インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の必要書類を郵送してください。

*平成30年度入試より、出願方法がインターネット出願のみとなっています。

(2) 出願受付期間

出願情報の登録期間	平成29年10月18日(水)～11月7日(火) 16時
検定料の支払期間	平成29年11月 1日(水)～11月7日(火) 16時
郵送が必要な出願書類の提出期間	平成29年11月 1日(水)～11月7日(火) (11月7日(火)の消印有効) (注)郵送事情を考慮し、郵送が必要な出願書類の提出期間内に間に合うように手続きをしてください。
【注意】 インターネット出願は、出願情報の登録及び検定料の支払いを行っただけでは出願完了になりません。 インターネットで入力完了していても調査書等の必要書類が期間内に郵送されていない場合は出願を受理しないので、注意してください。	

郵送が必要な出願書類は、期間内に配達されたもの及び11月8日(水)以降に配達されたもののうち、11月7日(火)以前の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。

直接持参しても受理しないので注意してください。

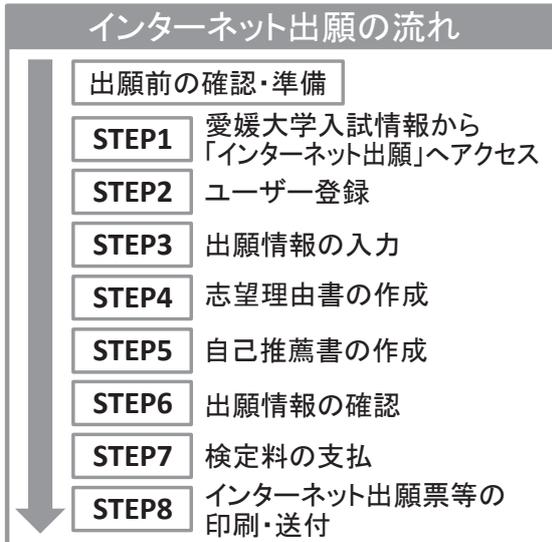
(3) 郵送が必要な出願書類の送付先

〒790-8577 松山市文京町3番

愛媛大学教育学部入試係 電話 089-927-9377

(4) 出願手順, 支払方法, 出願書類

1) 出願手順



出願前の確認・準備

①パソコンの確認

パソコンからインターネットを通じて出願情報の登録を行います。

スマートフォン, タブレット端末, 携帯電話では利用できない可能性があります。次の推奨環境を満たすパソコンを用意してください。

また, 自宅にパソコンがない場合も, 学校や知人等, 次の推奨環境を満たすパソコンを利用できるように確認してください。

【推奨環境】

▼ブラウザのバージョン

【Windows】

Internet Explorer 11以上, Google Chrome最新バージョン, Mozilla Firefox最新バージョン

【Mac】

Safari最新バージョン, Google Chrome最新バージョン, Mozilla Firefox最新バージョン

▼ブラウザの設定

JavaScriptを有効にする。Cookieを有効にする。

▼その他必要なソフトウェア条件

インターネット出願票等をPDFフォーマットで確認する場合は, Adobe Reader11.0以上を推奨します。

<注意>スマートフォン, タブレット端末, 携帯電話は推奨環境ではありません。PDFファイルの印刷を行うために相応の知識が必要となります。

②印刷できる環境の確認

インターネット出願票等のPDFファイルを印刷するために, 印刷できる環境が必要です。自宅にプリンターがない場合は, 学校, コンビニエンスストア等の印刷できる環境を確認してください。

③メールアドレスの準備

登録するメールアドレスは, ログイン時のIDとして利用するだけでなく, 出願に関する重要なお知らせが配信されるため, 「@applyjapan.com」からのメールを受け取れるように設定してください。

フリーメールアドレスでも差し支えありません。

④検定料支払方法の確認

クレジットカード, コンビニエンスストア, Pay-easy (Pay-easyが利用可能な金融機関ATM

及びインターネットバンキング)を利用できます。

8ページの「2) 支払方法」を確認の上, 支払方法を決定してください。

⑤写真・必要書類の準備

インターネット出願では顔写真のデータ (JPEG形式, 10MBまで) をアップロードします。上半身, 無帽, 正面向きで3か月以内に撮影したものをあらかじめ準備しておいてください。カラー・白黒は問いません。また, 出願サイトに写真データをアップロードした後で写真を回転し, 上半身を縦4:横3のサイズに切り出すこともできます。

なお, インターネット出願では, 紙にプリントされた写真は使用できません。

また, 調査書等の必要書類も準備しておいてください。必要書類の詳細については, 9ページの「3) 郵送が必要な出願書類」で確認してください。

⑥封筒・切手の準備

出願用 [角形2号封筒 (24cm×33.2cm)] 及び受験票等返信用 [長形3号封筒 (12cm×23.5cm)] の市販の封筒が必要です。返信用封筒には372円分の切手を貼ってください。

STEP1 愛媛大学入試情報から「インターネット出願」へアクセス

愛媛大学入試情報>インターネット出願
https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/net_app/

※画像は全て見本であり, 変更となる場合があります。



四国国立5大学インターネット出願(ログイン画面)



STEP2 ユーザー登録

「新規登録」からユーザーID (メールアドレス) を登録すると, パスワード設定用のURLを記載したメールが配信されます。パスワードを設定するとユーザー登録が完了します。あらかじめ「@applyjapan.com」からのメールを受け取れるよう設定してください。

STEP3 出願情報の入力

「STEP2 ユーザー登録」で設定したユーザーID・パスワードでログインし、画面に沿って出願先、科目選択、個人情報（写真データを含む。）等を入力してください。

ログイン後トップ画面：出願先を選択

個人情報入力画面

写真アップロード画面

STEP4 志望理由書の作成

本課程への入学を志望する理由、大学生生活の目的、将来の抱負等について、志願者本人が540字以内にまとめて作成してください。印刷して郵送する必要はありません。

STEP5 自己推薦書の作成

自己推薦の理由やアピールしたい事項（特技、取得資格、受賞表彰事項等）について、志願者本人が540字以内にまとめて作成してください。印刷して郵送する必要はありません。

STEP6 出願情報の確認

出願情報の最終確認です。確認画面で登録内容に間違いがないか確認してください。これ以降は修正できません。

STEP7 検定料の支払

支払方法を選択し、支払手続に進んでください。（詳細は8ページ「2）支払方法」を参照。）

【注意】

コンビニエンスストア及び Pay-easy が利用可能な金融機関ATMでの支払は、支払方法確定後に取扱い店舗で支払手続を行う必要があります。支払手続の際に受付番号等を使用するため、表示される受付番号等の支払に必要な情報をメモしてください。

(例)コンビニエンスストアを選択した場合の画面

支払手続が完了しないと、「STEP8 インターネット出願票等の印刷・送付」には進めません。

STEP8 インターネット出願票等の印刷・送付

検定料の支払手続が完了すると、出願サイトから、インターネット出願票・宛名票等が印刷できるようになります。

インターネット出願票・宛名票等の確認

A4サイズで印刷します。カラー・白黒は問いません。

出願書類の確認

必要な出願書類を確認してください。出願書類に不備があるものは受け付けません。出願書類については、9ページ「3）郵送が必要な出願書類」を確認してください。

郵送の準備

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に「宛名票」を貼り、「宛名票」の出願書類等確認欄にチェックを入れて、「インターネット出願票」とその他の出願書類を封入してください。郵送中に「宛名票」が破損した時のために、封筒裏面に志願者の住所・氏名を記入してください。

▼角2封筒に宛名票(A4)を貼りつけてください。



「宛名票」の印刷ができない場合は、下のように封筒に直接記入してください。

【宛名票が印刷できない場合の記入見本】

切手	〒790-8577 松山市文京町3 愛媛大学 教育学部入試係 行
速達・簡易書留	試験区分： 志望課程・コース等 ○コース
出願書類在中	志願者 〒****-**** 住所 ○○県○○市○○*- 氏名 □□ □□

郵送

「速達・簡易書留郵便」で送付してください。

【注意】

インターネット出願は、出願情報の登録及び検定料の支払手続きを行っただけでは出願手続き完了にはなりません。インターネットで入力が完了していても、調査書等の出願書類が期間内に郵送されていない場合は、出願を受理しないので、注意してください。

2) 支払方法

検定料:17,000円

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy (Pay-easyが利用可能な金融機関ATM及びインターネットバンキング) の3種類の支払方法があります。(支払方法/取扱い金融機関は、下にあるものに限ります。)

それぞれの手續等の注意事項を確認の上、支払方法を決定してください。

なお、支払済の検定料は13ページの「11 検定料の返還」の返還請求できる場合を除き、返還しません。

クレジットカード

【支払期限】平成29年11月7日(火)16時まで

・Visa



・MasterCard



これ以外のカードは利用できません。
志願者本人の名義でなくても可
支払方法は一括払のみ

コンビニエンスストア

【支払期限】

平成29年11月7日(火)16時まで、「STEP7 検定料の支払」で支払方法を確定し、以下のコンビニエンスストアで支払手続きをしてください。

- ・ローソン
- ・ミニストップ

LAWSON



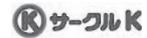
「Loppi」で手續後、レジで現金支払

- ・ファミリーマート

あなたと、コンビニに、
FamilyMart

「Famiポート」で手續後、レジで現金支払

- ・サークルKサンクス



「Kステーション」で手續後、
レジで現金支払



- ・デイリーヤマザキ
- ・ヤマザキデイリーストア



レジで「オンライン決済」と店員に
伝えて手續後、現金支払

- ・セイコーマート



「クラブステーション」で手續後、レジで現金支払

Pay-easy(ペイジー)

【支払期限】

平成29年11月7日(火)16時まで、「STEP7 検定料の支払」で支払方法を確定し、以下の金融機関ATM又はインターネットバンキングで支払手続きをしてください。

- ・金融機関ATM



対象金融機関*(ゆうちょ銀行等)の
Pay-easyロゴが付いているATMで支払うこと
ができます。

コンビニ窓口・コンビニATMは使えません。
ATMで「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を
選択し、手續を行ってください。

- ・インターネットバンキング

インターネットバンキングは事前に対象金融機
関*への登録が必要です。インターネットバン
キングにログイン後、「税金・料金払込み」又は
「Pay-easy」を選択し、手續を行ってください。
志願者本人の名義でなくても可

* 対象金融機関

<https://www.veritrans.co.jp/payment/bank/list.html>

インターネット出願の操作方法・支払方法に関するお問合せ
四国国立5大学インターネット出願専用
コールセンター

受付期間:平成29年11月1日(水)~11月7日(火)

受付時間:午前10時から午後6時まで

電話番号:082-545-4855

3) 郵送が必要な出願書類

下記の書類等を一括して送付してください。

使用する封筒等については、7ページ「STEP8 インターネット出願票等の印刷・送付」を参照してください。

書 類 等	摘 要
インターネット出願票	出願サイトからダウンロードし、A4サイズで印刷したもの 出願サイトからは、検定料支払手続完了後、ダウンロードできるようになります。 印刷できない場合は、A4サイズの白紙に志願者の氏名及び志願課程・コース等を記入したものをインターネット出願票の替わりとしてください。
調 査 書	所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したもの（平成30年3月卒業見込み者は、評定については最終学年7月末現在で記入、その他については、現状について記入したもの） 「指導上参考になる諸事項」の「(5)その他」の欄には、出身(在籍)学校又はその学科の特性を生かした学習の成果や、高大連携活動等による成果があれば記入してください。
返 信 用 封 筒 (受験票送付用)	市販の長形3号封筒(12cm×23.5cm)に、出願サイトからダウンロードし、A4サイズで印刷後切り抜いた宛名ラベルを貼ったもの 出願サイトからは検定料支払手続完了後、ダウンロードできるようになります。 印刷できない場合は、封筒に志願者の郵便番号、住所、氏名を直接記入してください。 必ず372円分の郵便切手を貼ってください。

注1. 出願後、住所(志願者連絡先)が変わった場合は、速やかに教育学部入試係まで連絡してください。

2. 「志望理由書」・「自己推薦書」は印刷して郵送する必要はありません。

3. インターネット出願票等提出後は、いかなる理由があっても記載内容の変更は認められませんので、インターネット出願情報入力の際は、該当事項をよく読んで誤りのないよう正確に入力してください。

また、出願書類は返還しません。

4. 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(5) 受験票等の発送

受験票等は、平成29年11月10日(金)頃発送します。

なお、受験票等が平成29年11月15日(水)までに未着の場合は、教育学部入試係へ連絡してください。

7 入学者選抜方法

(1) 学校教育教員養成課程 初等教育コース小学校サブコース

① 第1次選抜

面接(教員の資質を問う内容についてのプレゼンテーション含む。)の結果及び提出された出願書類(志望理由書, 自己推薦書, 調査書)により選考し, 募集人員の2倍程度を合格者とします。

月日	時 間	科 目 等	内容及び採点・評価基準 (一般的基準)
11月26日(日)	9:00～	面 接	面接及びプレゼンテーション(テーマは当日に提示する)を通して, 初等教育についての関心, 小学校教員として社会へ貢献する意欲, 思考力・判断力・表現力, 適性を総合的に評価する。

注 プレゼンテーションの手順等については, 受験票発送時に通知します

② 第2次選抜

第1次選抜の成績及び大学入試センター試験の成績により, 選抜を行います。

大学入試センター試験の利用教科・科目について

大学入試センター試験の利用教科・科目名				
国	国語	1		
数	数Ⅰ・数A	1		
	数Ⅱ・数B, 簿, 情報	から1		
地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	} から1又は2		
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
理	物基, 化基, 生基, 地学基	から2	A	} から 2教科3科目 又は 3教科3科目 (*1)
	物基, 化基, 生基, 地学基	から2	C	
	物, 化, 生, 地学	から1	又はC	
	物, 化, 生, 地学	から2	又はD	
外	英, 独, 仏, 中, 韓	から1		
[5又は6教科7科目]				
<p>◆「地理歴史, 公民」において2科目及び「理科」において基礎を付した科目と基礎を付していない科目を受験している場合は, 次のとおり成績を採用する。(*2) 第1に「地理歴史, 公民」の第1解答科目と「理科」の基礎を付した科目を採用する。 第2に「地理歴史, 公民」の第2解答科目と「理科」の基礎を付していない科目のうち高得点1科目を採用する。</p> <p>◆「地理歴史, 公民」において2科目及び「理科」において基礎を付していない科目を2科目受験している場合は, 「地理歴史, 公民」の第1解答科目と「理科」の基礎を付していない科目2科目を採用する。</p> <p>◇「理科」において, 同一名称を含む科目の選択は認めない。</p>				

注1. ◆は, 指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の, 科目の採用方法を示します。

- ◇「理科」における同一名称を含む科目とは, 「物理基礎」と「物理」, 「化学基礎」と「化学」, 「生物基礎」と「生物」, 「地学基礎」と「地学」をいいます。
- *1 「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は, 2科目を他の教科・科目の1科目分とみなします。
- *2 「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は, 2科目の合計の得点とします。
- 「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者(リスニングを免除された者を除く。)は, 筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には, 「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。
- 指定した教科・科目をすべて受験してください。1科目でも受験していない場合には合格者選考の対象になりません。

(2) 特別支援教育教員養成課程

① 第1次選抜

小論文、面接（口頭試問を含む。）及び提出された出願書類（志望理由書、自己推薦書、調査書）により選考し、募集人員の2倍程度を合格者とします。

月日	時 間	科 目 等	内容及び採点・評価基準（一般的基準）
11 月 26 日 (日)	9:00 } 11:00	小論文	特別支援教育に関する事項について問い、題意の理解力、設問に関する基礎知識、記述の論理性、文章力を評価する。 また、特別支援教育への関心及び特別支援教育教員への意欲についても問い、総合的に評価する。
	12:00 }	面接	目的意識、勉学意欲、基礎的知識、自己表現力などについて総合的に評価する。 出願書類（志望理由書、自己推薦書、調査書）は、面接において参考資料とし、面接に含めて評価する。

② 第2次選抜

第1次選抜の成績及び大学入試センター試験の成績により、選抜を行います。

大学入試センター試験の利用教科・科目について

大学入試センター試験の利用教科・科目名				
国	国語	1		
数	数Ⅰ・数A	1		
	数Ⅱ・数B、簿、情報	から1		
地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	} から1		
公民	現社、倫、政経、倫・政経			
理	物基、化基、生基、地学基	から2	A	} から1（*1）
	物、化、生、地学	から1	B 又はB	
外	英、独、仏、中、韓	から1		
〔5教科6科目〕				
◆「地理歴史、公民」において2科目を受験している場合は、第1解答科目を採用する。				
◆「理科」において基礎を付した科目と基礎を付していない科目を受験している場合は、高得点1科目を採用する。（*2）				
「理科」において基礎を付していない科目を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。				

- 注1. ◆は、指定する教科・科目の範囲内で受験を要する科目数以上を受験している場合の、科目の採用方法を示します。
- *1 「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は、2科目を他の教科・科目の1教科分とみなします。
 - *2 「理科」の基礎を付した科目を選択した場合は、2科目の合計の得点とします。
 - 「英語」はリスニングを含みます。「英語」を選択する者（リスニングを免除された者を除く。）は、筆記とリスニングの両方を必ず受験してください。筆記又はリスニングのいずれかしか受験していない場合には、「英語」を受験しなかったものとして取り扱います。
 - 指定した教科・科目をすべて受験してください。1科目でも受験していない場合には合格者選考の対象になりません。

8 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

(1) 学校教育教員養成課程 初等教育コース小学校サブコース

試験 教科等	大学入試センター試験								個別学力検査等		計
	国語	地理 歴史	公民	数学		理科		外国語	計	面接	
				①	②	①	②				
配点	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100) 又は (200)	200	900	400	1300

注1. () は、選択科目の配点を示す。

2. 大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含み、配点は下記のとおりとする。

筆記160点、リスニング40点とする。

リスニングを免除された者は、筆記200点とする。

(2) 特別支援教育教員養成課程

試験 教科等	大学入試センター試験								個別学力検査等			計	
	国語	地理 歴史	公民	数学		理科		外国語	計	小論文	面接		計
				①	②	①	②						
配点	200	(100)	(100)	100	100	(100)	(100)	200	800	200	200	400	1200

注1. () は、選択科目の配点を示す。

2. 大学入試センター試験の「英語」はリスニングを含み、配点は下記のとおりとする。

筆記160点、リスニング40点とする。

リスニングを免除された者は、筆記200点とする。

9 試験場

愛媛大学教育学部（松山市文京町3番）

（注）試験室等については、平成29年11月25日(土)に教育学部本館前に掲示します。

10 合格者発表

(1) 第1次選抜合格者発表

平成29年12月8日(金)に、「速達・簡易書留郵便」で、第1次選抜合格者には、選抜結果通知書、連絡事項を送付します。不合格者には、選抜結果通知書を送付します。

第1次選抜により第2次選抜対象となった者は、平成30年1月15日(月)～1月19日(金)の間に、「平成30センター試験成績請求票 AO 国公立AO入試用」を教育学部入試係へ提出しなければなりません。

なお、持参する場合は、午前9時から午後5時までとします。

(2) 第2次選抜合格者発表（最終合格者発表）

平成30年2月2日(金) 16時

<第2次選抜合格者発表の方法>

- ① 合格者については、教育学部掲示場に受験番号で発表するとともに、合格通知書及び入学手続書類を送付します。
- ② 愛媛大学ホームページに合格者受験番号を掲載します。(16時30分頃)
ただし、ホームページ上での発表は、参考として閲覧の上、必ず上記①の合格者発表により確認してください。(https://www.ehime-u.ac.jp/)

(注) 電話等による合否結果の照会には一切応じません。

11 検定料の返還

次に該当した場合は納入済みの検定料を返還します。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合

返還請求の方法

上記①又は②に該当した場合は、下記の連絡先に連絡してください。

「検定料返還請求書」を送付しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

上記③の場合は、出願書類等返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、下記の連絡先に郵送してください。

連絡先	〒790-8577
	松山市道後樋又10番13号
	愛媛大学財務部財務企画課出納チーム
電話	089-927-9074, 9077
Eメール	suitou@stu.ehime-u.ac.jp

12 留意事項

- ① 各課程のアドミッション・オフィス入試（AO入試）では、各課程で学ぶために必要・不可欠な資質を評価・審査します。このため、合格者が募集人員に満たない場合があります。
また、入学手続きが募集人員に満たない場合でも、追加合格は行いません。
- ② 合格し手続きを完了した者は、前期・後期日程試験の合格者とはなりません。
- ③ 合格者で、やむを得ない事情により入学を辞退する者は、平成30年2月14日(水)までに「入学辞退届」を提出しない場合には、国公立大学の一般入試の合格者とはなりません。
- ④ 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、AO入試の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

13 障がい等を有する入学志願者の出願

障がい等を有するもので、受験上又は修学上配慮を必要とするものは、随時相談に応じますので、教育学部入試係までご相談ください。ただし、重度の障がい等を有する場合は、出来るだけ早い時期にご連絡をお願いします。（必要な場合は、本学において、当該志願者又は保護者若しくはその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談等を行うことがあります。）

また、相談は志願者本人、保護者及び担任教諭等、本人の状態を詳しく説明できるものを行ってください。

注）相談は障がい等を有する志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法や在り方を模索するためのもので、障がい等を有する方の受験や修学を制限するものではありません。

（1）受験上等配慮申請書の提出方法及び提出期限

相談の結果、配慮が必要と判断された場合は、以下の書類を出願書類とあわせて提出してください。

なお、出願の期限までに提出できなかった場合は、早急に教育学部入試係までご連絡ください。

- ・ 受験上等配慮申請書（<https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/outline/download> よりダウンロード）
- ・ 身体障害者手帳の写し、または医師の診断書（写しでも可）等で、障がい等の状況が確認できるもの
※ 診断書が発行されない場合はその旨を申し出てください。
- ・ 大学入試センターからの通知書の写し（大学入試センター試験の受験上の配慮の決定を受けた者）

（2）受験上等配慮内容の決定

提出された書類により、受験上又は修学上の配慮内容を決定し、受験上等配慮申請者に通知します。

（3）連絡及び提出先

愛媛大学教育学部入試係（☎089-927-9377, edgakumu@stu.ehime-u.ac.jp）

14 入学手続及び入学時の諸経費

(1) 入学手続

① 入学手続期間 平成30年2月7日(水)から2月9日(金)【必着】

② 入学手続書類等

書類等	摘要	備考
宣誓書	本学所定の用紙に必要事項を記入したもの	合格通知書とともに送付します。
保証書	同上	
学生記録	同上	
平成30年度大学入試センター試験受験票	大学入試センター発行のもの	入学手続完了後に返還します。
平成30年度愛媛大学受験票	本学発行のもの	
入学資格証明書	卒業証明書又はこれに代わる証明書	在学中の者は、卒業後に提出してください。
住民票の写し	市区町村長の発行したもの (日本国籍を有しない者のみ提出してください。)	
写真 (白黒又はカラー)	縦4cm×横3cmのもの2枚(上半身、無帽、正面向きで3か月以内に撮影したもの)	

③ 入学手続きの方法

本学から送付する入学手続書類に必要事項を記入の上、前記②の入学手続書類等を一括して、本募集要項5ページ記載の出願書類等送付先まで、「速達・簡易書留郵便」で送付してください。

入学手続書類等は、期間内に配達されたものを受け付けます。

なお、入学手続書類等を直接持参する場合は、入学手続期間内に、愛媛大学教育学部入試係(松山市文京町3番)へ、午前9時から午後5時までの間に来学してください。

入学手続期間内に入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

(2) 入学時の諸経費

※入学科及び授業料の額は、平成29年度納付額であり、平成30年度は改定になる場合があります。

① 入 学 料 282,000 円

入学手続期間内に「振込依頼票」を使用して、最寄りの金融機関の窓口(郵便局及びゆうちょ銀行を除く。)で振り込んでください。

② 授 業 料 年額 535,800 円 (前期分:267,900 円 後期分:267,900 円)

納入期日等については、合格通知の際にお知らせします。

在学中に授業料の改定がおこなわれた場合は、新授業料を適用します。

③ その他の経費

入学時に、その他の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料及び校友会費等の納入が必要となります。(納入額は64,660円の予定ですが、変更される場合もあります。)

(3) 入学手続等の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

15 入学試験個人成績開示

本学では、入学試験の個人成績及び調査書（「指導上参考となる諸事項」「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」欄は除く。）を受験者本人に限って、次のとおり開示します。希望者は期間内に申し込んでください。

ただし、個別学力検査等において、1科目でも受験しなかった場合は、個人成績及び調査書を開示しません。

- (1) 請求者：受験者本人に限ります。（代理人は不可）
- (2) 請求期間：平成30年5月1日(火)から平成30年5月31日(木)
- (3) 請求方法：郵送による請求のみとし、この期間内の消印があるものに限り受け付けます。
書面（記入例参照）により、平成30年度愛媛大学受験票又は平成30年度大学入試センター試験受験票と、402円分の切手を貼付し自己のあて先を明記した返信用封筒（長形3号：12cm×23.5cm）を同封して、教育学部入試係へ請求してください。
- (4) 開示方法：教育学部入試係に到着後、2週間程度で受験者本人あてに、郵送された受験票とともに、簡易書留郵便で送付します。

(注) 請求の際、郵便局において「簡易書留郵便」の料金が改正された場合は、変更があります。

大学のホームページ（<https://www.ehime-u.ac.jp>）等で確認してください。

(請求書面記入例)

平成 30 年 月 日
愛媛大学教育学部長 殿
請求者氏名 _____ 印
愛媛大学受験番号 _____
連絡先 電話 - -
入学試験個人成績・調査書 開示請求書
平成30年度のAO入試Ⅱについて、下記のとおり開示請求します。
記
1. 試験成績 2. 調査書
開示請求するものを明記してください。

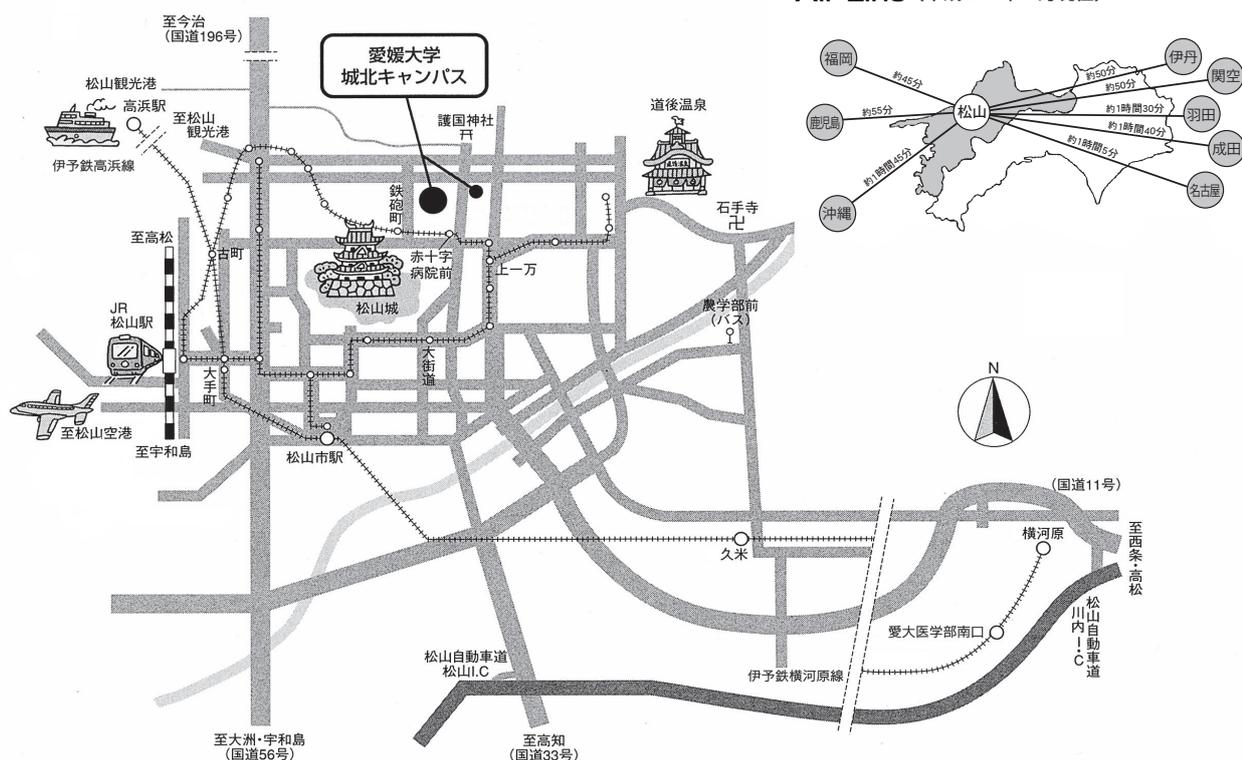
16 個人情報の取扱い

本学では、出願受付を通じて取得した氏名、住所等の個人情報は、本学における出願の事務処理、出願書類等に不備があった場合の連絡、試験の実施、合格者発表、合格された場合の入学手続関係書類の送付等のために利用します。

なお、出願書類等に不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただくために、本学を受験されること及び提出した出願書類等に不備があることを、保護者等又は所属学校に通知する場合があります。

また、本選抜に係る個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

17 試験場案内・交通機関案内



交通機関案内.....

◇城北キャンパスへのアクセス

- JR松山駅から 伊予鉄道市内電車 ①番環状線 JR松山駅前から古町回り 乗車約18分
赤十字病院前下車 北へ徒歩3分
- 伊予鉄道松山市駅から 伊予鉄道市内電車 ②番環状線 松山市駅から大街道回り
乗車約16分赤十字病院前下車 北へ徒歩3分
①番環状線 松山市駅からJR松山駅前回り
乗車約28分赤十字病院前下車 北へ徒歩3分

松山観光港、松山空港を利用の方は、JR松山駅前又は松山市駅で乗り換えてください。

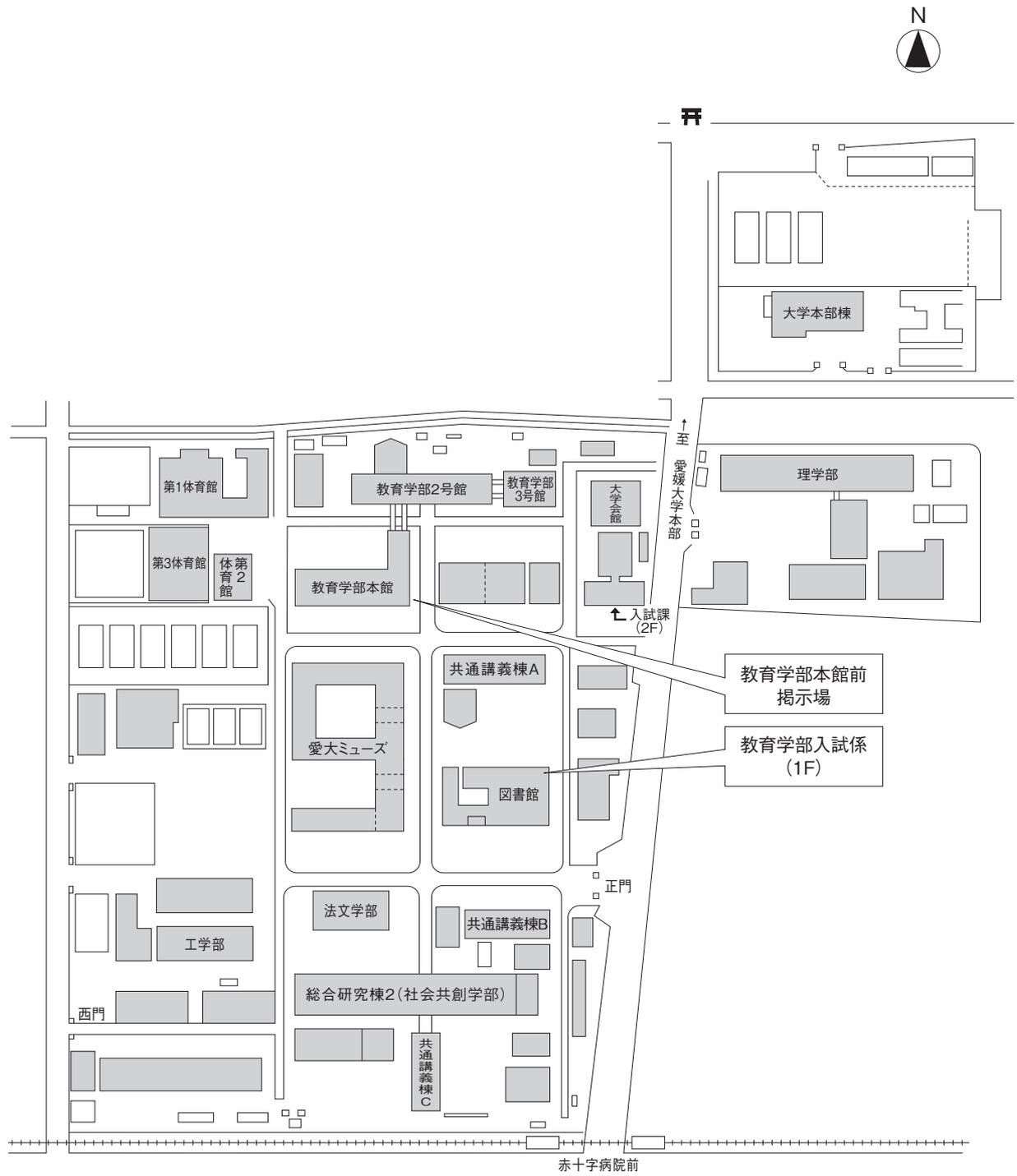
- 松山観光港からJR松山駅
伊予鉄バス 松山観光港リムジンバス
松山観光港から道後温泉駅前行き 乗車約20分 JR松山駅前下車
- 松山観光港から松山市駅
伊予鉄バス 松山観光港リムジンバス
松山観光港から道後温泉駅前行き 乗車約26分 松山市駅下車
- 松山空港からJR松山駅
伊予鉄バス 空港リムジンバス 松山空港からJR松山駅前 乗車約20分 JR松山駅前下車
- 松山空港から松山市駅
伊予鉄バス 空港リムジンバス 松山空港から松山市駅 乗車約25分 松山市駅下車

(注) 電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。

各交通機関ホームページ

- JR 四 国 <http://www.jr-shikoku.co.jp/>
- 伊 予 鉄 道 <http://www.iyotetsu.co.jp/>
- 松山観光港 <http://www.kankoko.com/>
- 松山空港 <http://www.matsuyama-airport.co.jp/>

<城北キャンパス>





愛媛大学教育学部入試係

〒790-8577 松山市文京町3番

TEL 089-927-9377